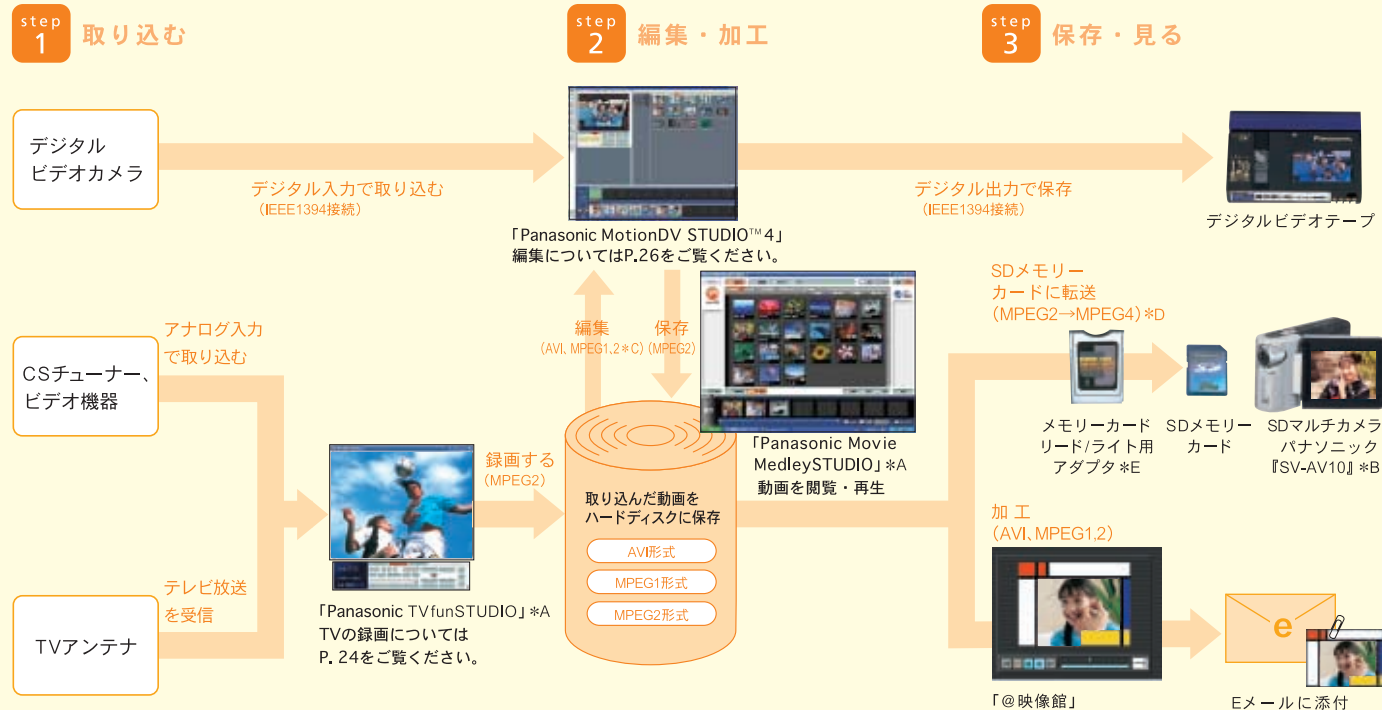


取り込んだ動画の編集から保存、再生まで、 デスクパワーなら映像を思いのままに楽しめます。



*A CE17WA, CE18WAのみ。*B 写真のSDマルチカメラはパナソニック SV-AV10(別売)です。お問い合わせはナショナル/パナソニックお客様相談センター フリーダイヤル0120-878-365 [9:00~20:00] *C 「MotionDV STUDIO™ 4」ではMPEG1形式データの直接編集はできません。*D パソコンで編集したデータをご覧になるには、変換ユーティリティが必要です。(有料)変換ユーティリティは以下のURLにて紹介しています。http://www.panasonic.co.jp/customer/cn/ *E Cシリーズでご使用になる場合、別途購入が必要です。詳しくはP.30のAzbyClub Selection (http://www.fmworld.net/selection/)をご覧ください。CEシリーズはご利用になれません。別途PCカードアダプタが必要です。

◎映像、画像、音楽データ、 まとめてひとつのソフトで管理したい。

映像管理ソフト「Panasonic MovieMedleySTUDIO」*Aを使えば、ハードディスクに録画したテレビ番組をわかりやすく管理できます。映像データが一覧で表示されるため、再生したいファイルや編集したいファイルも一目で見つけることが可能です。同じように音楽データも管理できます。



*画面はハメコミ合成です。*機種により、搭載ソフトが一部異なります。詳しくは、P.33~34の「ソフトウェア一覧」をご確認ください。*1 連続録画およびタイムシフトできる時間は最長3時間です。タイムシフトで一時停止や逆方向スキップできるのは、タイムシフトモード開始時から3時間以内の範囲です。*2 出荷時の空き容量に節約モードで録画する場合、HDDを他の用途で使用された場合や標準/高画質モードで録画した場合、録画時間は短くなります。*3 連続して番組を予約するときは、番組の間を3分以上あける必要があります。*4 事前に@niftyと契約して、個人のホームページを開読する必要があります。*5 「@コントローラ」や予約録画機能は、スタンバイ状態での待機はできません。*6 スクランブルがかかった番組の録画はできません。*7 「G-GUIDE」での録画予約はできません。*8 別途S端子ケーブルが必要です。*9 写真のデジタルCSチューナーはソニーの「DST-SP1」(別売)です。ソニーお客様相談センター

TELEVISION

デスクパワーがテレビをもっと自由に。
タイムシフト機能で決定的シーンを何度でも見ることができます。

SOFT	Panasonic TVfunSTUDIO @コントローラ G-GUIDE @FTP 他	CE17WA	上記マークにつきましてはP.36をご覧ください。
		C18WA	



写真のパソコンはFMV-DESKPOWER C18WAです。

◎タイムシフト機能で、テレビをもっと楽しみたい。

- Panasonic TVfunSTUDIO
- ▶ **テレビ番組を一時停止、早戻ししたい。**
テレビを見ていて用事で席を離れるときや決定的シーンは、一時停止して、あとでそのシーンから再生することができます。さらに、自動的にハードディスクに録画しているため、もう一度見たいシーンへ逆方向スキップボタンひとつですぐに戻すことができます。*1
 - ▶ **録画中の番組を最初から見たい。**
タイムシフトモードで録画すれば、録画中でも、その番組を最初から再生することができるので、終了時間を待たずに、見たい番組を素早くチェックすることができます。*1



◎最大約70時間*も録画できる。 Panasonic TVfunSTUDIO

ハードディスクにテレビ番組を録画できるため、もうビデオテープはいりません。1GBあたり高画質モードで約20分、標準画質モードで約30分、節約モードなら約65分の録画が可能です。

◎録画予約したい。 G-GUIDE™

「G-GUIDE™」ならインターネットからダウンロードした番組表の番組名をクリックするだけで録画予約ができます。*3

◎外出先から録画予約したい。 Panasonic TVfunSTUDIO @コントローラ

iモードを使えば、外出中でも録画予約することができます。@niftyの自分のホームページにアクセスし、予約録画のページに録画したい番組の情報を入力します。入力した時間になると、パソコンが自動的にホームページをチェックし、録画ソフトに指示を出します。*3,4,5



CS放送を楽しみたい。

CSチューナーを接続すれば、デジタルCS放送をパソコンで見ることができます。通常のテレビ放送と同様に、ハードディスクに録画することも可能です。*6,7,8



ナビダイヤル0570-00-3311(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます) 携帯電話、PHSでのご利用は、03-5448-3311まで [月~金:9:00~20:00 土・日・祝日:9:00~17:00]

デスクパワーに取り込んだ映像を自在に編集して、1つのオリジナルムービーをつくれます。

SOFT Panasonic MotionDV STUDIO™4
@映像館

ITEM デジタルビデオカメラ
DVケーブル
デジタルビデオテープ

 上記マークにつきましてはP.36をご覧ください。



カット! だめだめ、お兄ちゃんもっと笑って。

「いまから、サッカー観戦にいきまーす」。

*A 写真のデジタルビデオカメラは、パナソニックのNV-GX7K(別売)です。お問い合わせ: ナショナル/パナソニックお客様相談センターフリーダイヤル0120-878-365 [9:00~20:00] <http://www.panasonic.co.jp/> *B 写真のSDマルチカメラはパナソニックSV-AV10(別売)です。お問い合わせ: ナショナル/パナソニックお客様相談センターフリーダイヤル0120-878-365 [9:00~20:00]

step 1 編集や保存したい映像を取り込む。

▶ デジタルビデオカメラで録画した映像を取り込む。

IEEE1394(DV)端子とデジタルビデオカメラ※1を、DVケーブルでつなぐだけで簡単に映像を取り込むことができます。デジタルデータだから、加工・編集も思いのままです。※2

▶ 編集したいテレビ番組を簡単に探す。

CE17WA C18WA

「MovieMedley STUDIO」を利用すれば、ハードディスクに録画したテレビ番組を一覧表示できるので、欲しい映像を簡単に見つけ出すことができます。

step 2 自由自在に編集して、オリジナルムービーにチャレンジ。

「Panasonic MotionDV STUDIO™4」なら、取り込んだ映像を自由に編集して、オリジナルムービーをつくることができます。余分なシーンをカットしたり、映像を並び替えたり、まるでプロのような仕上がります。また、デジタルビデオカメラで録画した映像とテレビ番組を自在に編集して、1つの作品にまとめることも可能です。



デジタルビデオカメラで録画した映像



デジタルビデオカメラで録画した家族のサッカー観戦の映像と、

録画したテレビ番組



テレビで放送されたサッカーの試合をミックス!

デジタルビデオカメラの映像をベースに、テレビの映像をプラス

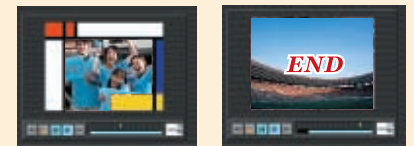


タイトル画面を用意したり、得点シーンのあとに妹が喜んでいる画像をはめ込んだり、オリジナルムービーとして思い出を残すことができます。

● テレビ番組の録画・編集・複製（データ形式の変更を含む）などは、お客様個人またはご家族で楽しむ目的でのみご利用ください。

演出をくわえてみよう。

気分はもう名ディレクター。「@映像館」を使えば、デジタルビデオカメラで撮った映像にオープニングやエンディングを挿入したり、タイトルやフレームなどの効果を加えて自分らしく演出することができます。簡単操作でオリジナルムービーの完成です。



step 3 デジタルで残した思い出を見る。

大切な思い出の映像はいつまでもきれいに残したいものです。デスクパワーなら、利用シーンに合わせた保存方法を使い分けることができます。

▶ テレビにデジタルビデオカメラをつないで見たい。

完成したオリジナルムービーをデジタルビデオテープに出力すれば、ご家庭のテレビで手軽に楽しむことができます。

▶ SDマルチカメラで映像を持ち出したい。

デスクパワーに取り込んだ映像をSDメモリーカードに保存し、そのままSDマルチカメラで持ち出すことができます。携帯テレビ感覚でどこでも好きな映像を楽しめます。※3



テレビ&DVDを気軽に楽しみたい。

▶ リモコンで簡単操作。※4,5

離れたところからDVDの再生/停止、テレビのチャンネル選択や音量調節などが可能なリモコンを添付。タイムシフト機能や録画した番組の選択、さらにはマルチチャンネル表示やDVDのアンクル切り換え(対応ソフトのみ)にも対応しています。

▶ キーボードで簡単操作。

DVDソフトの再生/停止や音量調節などを、キーボードのワンタッチボタンを使って簡単に操作することができます。

▶ 17型ワイド液晶の迫力画面&サウンド。

DVDで映画をご覧になる場合、17型ワイド液晶※6なら、15型液晶と比べて表示面積は約1.6倍※7さらに、高音質スピーカーを搭載し、迫力の重低音と伸びやかな高音を実現しています。



15型液晶の場合



17型ワイド液晶の場合

*画面はハメコミ合成です。*機種により、搭載ソフトが一部異なります。詳しくは、P.33~34の「ソフトウェア一覧」をご確認ください。※1 IEEE1394(DV)端子を装備している必要があります。※2 デジタルビデオカメラ、DVケーブルは別売です。ご購入の際は、接続の可否、追加オプションの有無をご確認ください。なお、動作確認済みの機種については、富士通パソコン情報サイト「FMWORLD.NET」(http://www.fmwORLD.net/index_sinfo_p.html)に掲載しておりますので、ご購入の際は事前にご確認ください。※3 パソコンで編集したデータをご覧になるには、変換ユーティリティが必要です。変換ユーティリティは以下のURLにて紹介しています。<http://www.panasonic.co.jp/customer/cn/> ※4 CE17WA、C18WAに添付されています。※5 稼働範囲はP.35~36の「仕様一覧」をご確認ください。※6 CE11WA、CE17WA、C18WAのみ。※7 16:9のワイド画面に対応した「シネマスコープ」「ピクスタサイズ」などのコンテンツを表示した場合。

まるで映画館のような迫力。DVDをプロジェクターに再生できるデスクパワーで、さあ、ホームシアターの開演です。

SOFT WinDVD™
ディスプレイ切り替えツール

ITEM 5.1chスピーカー
ヘッドホン
好きなDVDソフト
液晶プロジェクター

DVD
上記マークにつきましてはP.36をご覧ください。



プロジェクターの大画面で見れば、何回見てもコーフンするね。



Panasonic
ホームシアターシステム

写真のパソコンはFMV-DESKPOWER C18WAです。*A 写真のコントロールアンプはパナソニックのSA-XR10(別売)、スピーカーシステムはSB-XRP10(別売)、液晶プロジェクターはTH-AE100(別売)です。お問い合わせは、ナショナル/パナソニックお客様相談センターへ、フリーダイヤル0120-878-365まで 受付時間9:00~20:00 *B ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。*C 写真のヘッドホンは、オーディオテクニカ製の「ATH-AD5」(別売)です。お問い合わせは、(株)オーディオテクニカ相談窓口TEL 042-739-9161(平日 9:00~12:00, 13:00~17:30)e-mail:support@audio-technica.co.jp ホームページ:http://www.audio-technica.co.jp/

●ご使用いただく、各種DVDディスクや記録状態によっては再生できない場合があります。

◎DVDソフトを再生したい。

デスクパワーがシアターに。「WinDVD™」を使えば、好きなDVDソフトを再生することができます。クリアな映像、迫力のサウンド、字幕や音声を選べる*1など、映画の楽しみがひろがります。操作リモコン*2、ワンタッチボタンで簡単、DVDプレーヤー感覚です。

◎大画面でDVDを楽しみたい。

デスクパワーで再生したDVD映像を、テレビや液晶プロジェクターにダイレクトで出力できる、ビデオ出力(Sビデオ端子)を標準装備。*3,4「ディスプレイ切り替えツール」で設定も簡単です。

◎ドルビー*5デジタル音声で楽しみたい。

1 ドルビーデジタル5.1チャンネル対応。*5

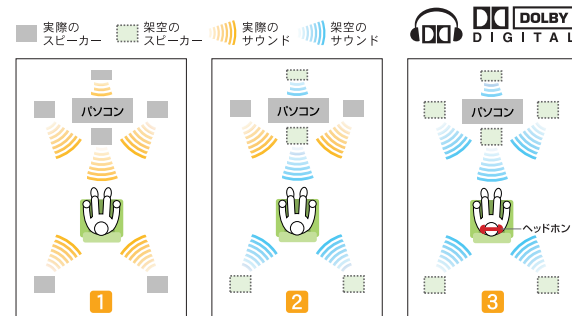
光デジタルオーディオ出力端子にドルビーデジタル5.1ch対応のアンプとスピーカーを接続すれば、映画館のような臨場感あふれるサウンドでDVDソフトを見ることができます。

2 パーチャルドルビーデジタル対応。*6

標準添付のスピーカーで、まるで後方からも音が聞こえてくる映画館のような立体感のあるサウンドを楽しむことができます。

3 ドルビーヘッドホン対応。*7

深夜など大音量で聞くことができない場合も、お手持ちのヘッドホンでダイナミックな立体音響を楽しむことができます。



*画面はハメコ合成です。*機種により、搭載ソフトが一部異なります。P.33~34の「ソフトウェア一覧」をご確認ください。*音楽データの録音・複製(データ形式の変換を含む)などは、お客様個人またはご家族で楽しむ目的のみご利用ください。*1 DVDソフトが対応している必要があります。*2 CE17WA、C18WAに添付されています。*3 Cシリーズのみ、ただし、付属液晶ディスプレイ専用コネクタとビデオ出力(Sビデオ端子)の同時出力はできません。*4 別途S端子ケーブルが必要になります。*5 5.1チャンネルのドルビーデジタル再生を行うには、対応のアンプとスピーカーが必要です。*6 スピーカーにより、効果の度合が異なります。*7 ヘッドホンにより、効果の度合が異なります。*8 拡大でご利用の際、ご利用の環境(ソフト)によっては文字が重なって表示される場合があります。*9 ご購入後、ダブルクリックに設定変更することもできます。

やりたいことからすぐにソフトが探せる「@メニュー」搭載。初心者の方やシニアユーザーのための機能も充実です。

SOFT @メニュー
@拡大ツール

@メニュー

step 1 ワンタッチで「@メニュー」を起動させる。



ワンタッチボタンを押すだけで、「@メニュー」が起動します。デスクパワーに入っている多彩なソフトの中から目的に合せて検索できます。

step 2 「グループ」の中からやりたいジャンルを選ぶ。



画面左側にある「グループ」の中から、自分がやりたいことのジャンルを選びます。

- インターネットに関するソフトを探したい場合は、「インターネット」。
- 暮らしに関するソフトを探したい場合は、「生活お役立ち」。
- パソコンについて勉強したり、自分の能力アップに興味がある場合は、「学習」。

step 3 「目的」の中からより具体的にやりたいことを選ぶ。



次に、画面中央にさらに詳しく「目的」が表示されます。この「目的」の一覧から、より具体的にやりたいことを選びます。また、画面上部の「名前」をクリックすれば、ソフトの名前から検索することができます。

step 4 アイコンをクリックして、ソフトを起動させる。



「目的」を選ぶと、画面右側の「アプリケーション」欄に該当するソフトのアイコンが表示されるので、あとはクリックするだけで起動します。

step 5 あとは、そのまま操作すればOK。

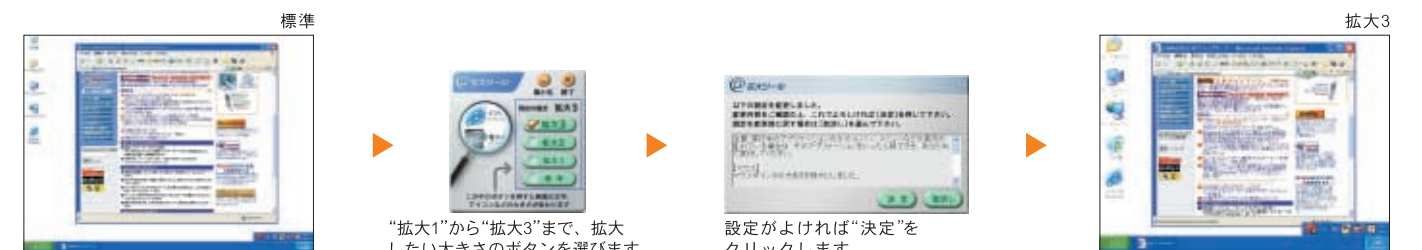


ソフトが起動したら、そのまま使用することができます。多彩なソフトと、便利な「@メニュー」の連携で、あなたの「やってみたい」をサポート。デスクパワーなら、初心者の方でも安心です。

@拡大ツール

◎文字やアイコンを大きくしたい。

パソコンの文字が小さくて見づらい、というときに便利な「@拡大ツール」。「拡大1」から「拡大3」まで3段階の中から見やすいサイズに文字を拡大することができます。*8



「拡大1」から「拡大3」まで、拡大したい大きさのボタンを選びます。

設定がよければ「決定」をクリックします。

▶メールの文字も大きくしたい。

「@拡大ツール」は、デスクパワーに搭載されたメールソフト「@メール」「Microsoft® Outlook® Express」にも対応。簡単操作で、文字を拡大できるため、届いたメールを読みやすくできます。

ダブルクリックがうまくできない。

初心者の方やシニアユーザーのパソコンに関する相談のなかで、「文字が見づらい」と並び、多いのが「ダブルクリックがうまくできない」というものです。そこでデスクパワーでは、ご購入時の初期設定において、操作しやすいシングルクリック設定としています。*9